

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第1区分  
 【発行日】令和6年7月29日(2024.7.29)

【公開番号】特開2022-184823(P2022-184823A)  
 【公開日】令和4年12月13日(2022.12.13)  
 【年通号数】公開公報(特許)2022-229  
 【出願番号】特願2022-88919(P2022-88919)  
 【国際特許分類】

C 1 2 Q 1/6851(2018.01)

10

C 1 2 Q 1/686(2018.01)

【F I】

C 1 2 Q 1/6851 Z

C 1 2 Q 1/686 Z

【手続補正書】

【提出日】令和6年7月19日(2024.7.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

PCRにおいて下記表1～3に示される遺伝子からなる群より選択される少なくとも1種の遺伝子を内部標準遺伝子として用いることを含む、皮膚表上脂質検体に含まれる目的遺伝子の発現量を測定する方法。

【表1】

Gene Symbol	Gene Symbol	Gene Symbol
FAU	RAC1	EEF1G
ARF1	RPL29	PCBP2
RPS8	CSNK2B	RPL12
RPL30	RPS15A	IER5
UBA52	BZW1	GNB2L1
RPL10A	RPL32	RPS19
RAB7A	OAZ1	RPL38
PSMB3	RPS10	RPL27
RPL36	ATP5B	RPS11
EIF1	BRK1	

30

40

50

【表 2】

Gene Symbol	Gene Symbol
ARL8B	NOTCH2NL
PCBP1	RPS15
ARPC4	RPL36A
DNAJB6	CHMP1B
RPL4	MYL12A
RPL11	RPL18A
ARPC2	DDX6
TMEM66	RPL35
SUMO2	YWHAE
RPS23	

10

【表 3】

Gene Symbol
SUPT4H1
PPP4C
RPL13A
RPL27A

20

## 【請求項 2】

目的遺伝子の増幅産物の量を内部標準遺伝子の増幅産物の量で補正し、目的遺伝子の発現量を算出することを含む、請求項 1 記載の方法。

## 【請求項 3】

前記内部標準遺伝子が前記表 1 に示される遺伝子からなる群より選択される少なくとも 1 種の遺伝子である、請求項 1 又は 2 記載の測定方法。

30

## 【請求項 4】

前記内部標準遺伝子と特異的にハイブリダイズするオリゴヌクレオチドを含有する、請求項 1 又は 2 記載の方法に用いられる皮膚表上脂質検体に含まれる目的遺伝子の発現量の測定用キット。

## 【請求項 5】

前記表 1 ~ 3 に示される遺伝子からなる群より選択される少なくとも 1 種の遺伝子の、PCR を用いた皮膚表上脂質検体に含まれる目的遺伝子の発現量の測定における内部標準遺伝子としての使用。

40

50